

株式会社クマヒラ

代表取締役社長 角野博司

本社 東京都中央区日本橋本町 1-10-3

株式会社熊平製作所

代表取締役社長 諏訪正照

本社 広島県広島市南区宇品東 2-4-34

**第三者証明書取得企業の声 <株式会社クマヒラ・株式会社熊平製作所>****製品・サービスの提供方針『20年セキュリティのお約束』を策定**

～第三者評価機関「㈱アイ・エス・レーティング」より2014年2月10日付けで第三者証明を取得～

セキュリティ機器の製造販売を行うクマヒラグループ様は創業以来116年間、「お客様の価値を守る」という企業理念の下、金庫をはじめとする堅固な物理セキュリティ製品を開発・販売しています。1970年代からは電子機器を取り入れたセキュリティシステムの販売を開始し、1972年に日本初の防犯カメラを発売、全国の金融機関に納入しています。さらに、セキュリティシステム製品へと領域を拡大し、2001年販売開始の入退室管理システム「GG-1」は納入10,000件を超え、後継機である2011年発売の「GG-2」も順調に納入数を増やしています。

セキュリティシステムの寿命は7年～8年と考えられてきましたが、「GGシリーズ」は10年以上に亘り互換性を保ちながら改良を重ね、同一システムで長期的な運用を実現しています。お客様のさらなる利便性と投資効率向上を見据え、これからもお客様の運用に寄り添う製品とサービスを提供し続けていくための方針として『20年セキュリティのお約束』を策定し、第三者証明を取得しました。

第三者証明を取得する目的や効果について、株式会社クマヒラ専務取締役中山英敏様、セキュリティ企画室長木下友和様にお聞きました。

**『コーポレート・セキュリティ』を実現するための『20年セキュリティのお約束』**

～公正・中立な第三者証明は他社との優位性を確保できる強力な武器～

昨今の企業リスクは、「部外者侵入」から「内部関係者による不正」へと変化し、社会的信用を失墜させる大きな要因となっています。クマヒラは、従来の「ビルセキュリティ」だけでは情報漏えいや企業統治崩壊を防止し得ない現状を踏まえ、建物や施設に依存しない企業独自のセキュリティ構築を実現する「コーポレート・セキュリティ」を提唱しています。

「コーポレート・セキュリティ」を実現するためには不可欠な2つのコンセプトがあります。1つ目は、様々なリスクに対応するために、柔軟なカスタマイズと一元管理を可能にする「運用自在型パッケージ」。2つ目は、長く使い続けられ進化し続けるシステムをご提供する『20年セキュリティのお約束』です。この2つのコンセプトを軸に、いつでも最適・最新であるための保守サービスとプロの視点からのセキュリティ運用サポートも充実させ、お客様の「コーポレート・セキュリティ」を実現します。

『20年セキュリティのお約束』は、クマヒラの企業理念である「お客様の価値を守る」ことを、「互換性のある製品の継続提供」、「最新のニーズに応える新機能の追求」、「長期視点での運用サポート体制の充実」の3本柱でお約束するものです。製品・サービスの強みや導入メリットを明確に説明しても、その正当性・適切性をお客様にご理解いただくことは非常に難しいことです。自社の鋭意努力が必ずしも訴求力を発揮できるとは限らないことを認識していましたので、『20年セキュリティのお約束』という分かりやすい言葉を使い、さらに、信頼のある第三者機関に客観的な評価をしていただければ、必ずお客様の受容性を高めることができると判断しました。第三者証明書によりクマヒラの『20年セキュリティのお約束』に対する実施状況と実績について事実が検証され、他社との差別化・優位性を確保することも可能になります。また、営業戦略的にも強力な武器になると確信しています。

**想定以上の営業効果をもたらし、お客様との意思疎通を取り持つ第三者証明書**

～第三者証明で訴求効果を高め、お客様の心をつかむ～

実際、第三者証明書を営業ツールとして活用した効果は絶大なものでした。第三者証明書には、『20年セキュリティのお約束』を実現するための対策・マネジメント状況、業務運用状況・過去の実績等の観点から、クマヒラのお約束が事実であることが詳細に記述されています。また、継続して新機能を追求することや運用サポート体制の充実を図ることに関しても評価されていますので、証明書を確認されたお客様は、導入後の不確定要素に対する不安感も払拭されているようです。

第三者証明書がきっかけとなって進んだ商談では、価格競争に陥ることはありません。営業効率を向上させるという点でも予想以上の効果を得ることができました。物売りからソリューション売りに“売り方が変わった”ということです。第三者証明書の活用には、まだ多くの可能性があると感じています。

今後も内部・外部での活用を図りながら、「お客様の価値を守る」クマヒラの理念をご理解いただけるよう事業展開していきたいと考えています。



株式会社クマヒラ 専務取締役 中山英敏様